

平成30年 第2回定例会一般質問 質問と要旨

放課後児童クラブの今後について

公明党で実施した「100万人訪問調査」で、子育て世代の方々からいただいた声があり、そこから、放課後児童クラブの定員の確保と小学生中高学年も受け入れて欲しいと訴えました。

答弁では、入所保留者の解消対策として、昨年度より民間放課後児童クラブの整備を進め、定員拡大に努めるとともに、保護者への周知に努めますとありました。

重ねて、児童館ランドセル来館事業について、放課後児童クラブの入所が保留となった、小学4年生以上の児童が対象で、今年度から始まったものですが、地域の保護者さんから知らないとの声もありました。利用の場合、直接児童館に申請するわけではなく、対象となる児童や申請登録方法など周知について訴えました。

さらに、一番心配されている安全管理について訴え、**答弁では**、運営上の課題などについて、指定管理者の社会福祉協議会と検討していきますとありました。



学校の危機管理について

東日本大震災の津波の影響で、多くの児童が犠牲となった石巻市立大川小を巡り、損害賠償を求めた訴訟の控訴審判決があったことから改めて児童生徒の命を守る責任を考えたい。学校では、教師が児童生徒の行動を拘束してしまう以上、高いレベルの知識と経験が求められます。学校防災の再点検も必要です。市内小中学校において防災に限らず、防犯など危機管理体制、マニュアルの見直し、さらに教職員のスキルアップの必要性を訴えました。

答弁では、各学校の危機管理マニュアルは、様々な課題に対応し、危機管理を想定して、安全管理と安全教育の両面から毎年見直しを図っています。

また、通常の訓練に加えて、休み時間に実施したり、時刻を知らせないで実施したりするなど、児童生徒が自ら考えて行動するための訓練も実施していますとありました。

救命講習を授業で継続実施を！

昨年議会で訴え今年、第一小学校全6年生が応急手当普及員の資格を持つ教師が講師となり実施いただいた。どうか継続実施と他校での拡大実施を訴えました。

答弁では、円滑な実施が出来るように支援していきとありました。



街路樹の管理について

街路樹の大木化の他、桜の木の老木化について、今後10年で多くが一般的に寿命といわれる樹齢60年を迎えます。学校や公園、黒目川沿いなどの管理を訴え。

答弁では、樹木医など専門家の知見を踏まえ、計画的に行っていくことが望ましく、専門家に樹木の健全度や必要な管理について判断いただき、剪定、伐採、補植等の対応を、みなさまのご意見を伺いながら行っていきとありました。



障害者差別解消法の見える化を！

災害時聴覚障害者用バンダナについて質問。この度、公明党で実施している「100万人訪問調査」で、当事者へ配布して欲しいとの声があり、改めて強く訴えました。

答弁では、今後、市内在住の聴覚障害のある方や、新たに転入してきた聴覚障害のある方が、日頃から携帯することができるよう、配布用のバンダナの購入を検討していきたいとありました。



〈これまでの経緯〉
平成24年12月議会で訴え、災害用備蓄品に。
平成28年12月議会で訴え、支援者へ配布。
障害者差別解消法に予算付けをと強く継続要望。

ヘルプマークの配布について質問。以前、平成26年3月一般質問で、ヘルプカードの必要性を訴え、ヘルプマークについても訴えました。

やっと埼玉県が動き配布に至りますが、市として事前に正しい理解など周知啓発をするべきと強く訴えました。

7月23日から
障害福祉課窓口で
個別説明の上配布
しますとありました



全国ろうあ者体育大会 in 埼玉



みんなで応援しよう!!

全国から、聴覚に障害をもつ約1500人の選手が埼玉に集います。朝霞市は「バドミントン競技」会場になっています。

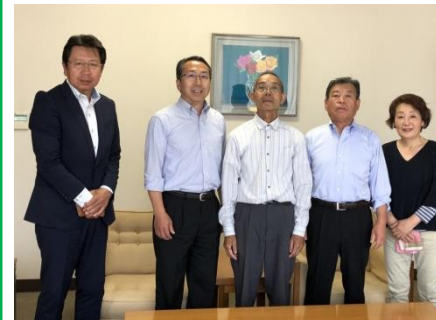
9月22日(土)～23日(日)
朝霞市総合体育館
ぜひ大勢の方に応援
へ来ていただきたい
と思います。



地域の小さな声が形になりました！

議会に陳情書を提出

UR膝折団地自治会よりご相談いただき家賃の減免実施に関する意見書を作成。



根上がり対応 雨水対策

樹木の根上がりの為、雨水の逃げ場所が塞がれ水溜まりに。集水桝と雨水管接続工事実施。



本多美奈子さんモニュメント

朝霞駅南口広場に設置。音が出ないと身内の方からの声で、早急に修理実施。

